

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
第 78 回 原子燃料サイクル専門部会 議事録

1 日時 2019 年 2 月 25 日（月）10:00～11:55

2 場所 5 東洋海事ビル D 会議室

3 出席者（順不同，敬称略）

（出席委員）新堀部会長，高橋副部会長，加藤幹事，大間，小畑，川上，久保，坂下，白井，高橋，田中，田村，中澤，藤田，古谷，元辻，柳原，山本（18 名）

（欠席委員）久野，小山，斉藤，中島（4 名）

（代理委員）田中 正人（関西電力/片岡委員代理）（1 名）

（委員候補者）浅野 隆（日立 GE ニュークリア・エナジー）（1 名）

（欠席常時参加者）白井，吉居（2 名）

（説明者）【LLW 廃棄体等製作・管理分科会】梅原幹事，柏木委員，【LLW 処分安全評価分科会，LLW 埋設後管理分科会，LLW 埋設施設検査方法分科会】村松幹事，【LLW 放射能評価分科会】北島幹事，柏木常時参加者，【原電・廃止措置プロジェクト推進室】和田弘，【原子燃料サイクル専門部会】加藤幹事（延べ 7 名）

（事務局）中越，田老，牧野（3 名）

4 配付資料

FTC78-0 第 78 回原子燃料サイクル専門部会議事次第（案）

FTC78-1 第 77 回原子燃料サイクル専門部会議事録（案）

FTC78-2 人事について

FTC78-3 “ピット処分及びトレンチ処分対象廃棄物の放射能濃度決定に関する基本手順” 標準改定原案に関する公衆審査結果について

FTC-78-4-1 “浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法” 標準原案に関する中間報告

FTC-78-4-2 “浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法” 標準原案ドラフト

FTC-78-5 第二種廃棄物埋設に係る規制等の検討状況に関する面談結果（要旨）

FTC-78-6 “中深度処分対象廃棄物の放射能濃度決定方法の基本手順：2017” 標準の転載許諾対応のための改定について

FTC-78-7 “クリアランスの判断方法：2005” の改定について

FTC-78-8-1 原子燃料サイクル専門部会 標準策定 5 年計画（2019 年度版案）

FTC-78-8-2 原子燃料サイクル専門部会 標準策定 5 年計画（平成 30 年度版案）

FTC78-9 分科会活動状況

参考資料

FTC78-参考 1 原子燃料サイクル専門部会委員名簿

FTC78-参考 2 原子燃料サイクル専門部会出席実績

5 議事内容

事務局から開始の時点で委員 23 名中，代理委員を含め 19 名の出席があり，委員会成立に必要な委員数（16 名以上）を満足している旨報告された。

(1) 前回議事録の確認 (FTC78-1)

前回議事録(案)について配付された内容で承認された。

(2) 人事について (FTC78-2)

事務局から FTC77-2 に基づいて、専門部会及び分科会の人事について以下の提案があり、専門部会の委員退任等が確認され、審議の結果、専門部会の委員選任等が決議された。

尚、部会長から人事についての資料の任期に誤字があるため、訂正するよう指示があり、事務局にて修正することになった。

【専門部会】

1) 委員退任の確認

深澤 哲生 (日立 GE ニュークリア・エネルギー)

2) 委員選任の決議

浅野 隆 (日立 GE ニュークリア・エネルギー)

3) 委員再任の決議

新堀 雄一 (東北大学) 2019.06～2021.05

高橋 邦明 (日本原子力研究開発機構) 2019.06～2021.05

坂下 章 (三菱重工業) 2019.06～2021.05

藤田 智成 (電力中央研究所) 2019.06～2021.05

山本 正史 (原子力環境整備促進・資金管理センター) 2019.06～2021.05

4) 常時参加者登録解除の確認

なし

5) 常時参加者登録承認の決議

なし

【分科会】

1) 委員退任の確認

【LLW 埋設後管理分科会】

新津 茂彦 (東京電力ホールディングス) 2019.01.28

森本 恵次 (関西電力) 2019.01.28

2) 委員選任の承認決議

なし

3) 委員所属変更の確認

【LLW 処分安全評価分科会】

宮本 真哉

元：東芝

変更後：東芝エネルギーシステムズ

4) 常時参加者登録解除の確認

【LLW 施設検査方法分科会】

小松 喬（三菱マテリアル）

2018.12.6

5) 常時参加者登録承認の確認

なし

(3) 報告・審議

1) 【報告・審議】（公衆審査結果等報告）

“ピット処分及びトレンチ処分対象廃棄物の放射能濃度決定に関する基本手順” 標準改定原案に関する公衆審査結果について（FTC78-3）

（担当：事務局）

事務局から FTC78-3 に基づき、題記標準に関する公衆審査結果について、意見がなかったことについて報告があり、次回の標準委員会に報告することが決議された。

2) 【報告・審議】（中間報告）

“浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法” 標準原案に関する中間報告

（FTC78-4-1, 4-2）

（担当：事務局，LLW廃棄体等製作・管理分科会 梅原幹事，柏木委員）

LLW 廃棄体等製作・管理分科会 梅原幹事，柏木委員から FTC78-4-1, 4-2 に基づき、題記標準に関する中間報告があった。資料の一部修正して、次回の標準委員会に報告することが決議された。

3) 【報告】 “第二種廃棄物埋設に係る規制等の検討状況に関する規制庁との面談” について（FTC78-5）

（担当：LLW処分安全評価分科会，LLW埋設後管理分科会，LLW埋設施設検査方法分科会 村松幹事）

LLW 処分安全評価分科会，LLW 埋設後管理分科会，LLW 埋設施設検査方法分科会 村松幹事から FTC78-5 に基づき、題記の規制庁との面談について説明があった。

主な質疑は以下の通り。

C：確率論的手法による評価について、規制庁として妨げるものではない。とのことであるが、今後の審査において事業者からの申請があった段階で規制庁として確認していく。という主旨でよいか。

A：その通り。

C：質問ではないが全般を補足すると、規制庁と全般的な質疑ができ有効な面談であった。例えば、中深度処分と浅地中処分とで同一事業所内に混在する場合の被ばく線量の重畳の時期を現実的に考えればよいことや、重畳する場合であっても想定が異なる状態を足し合わせる必要は無いこと等の考え方を確認することができた。今後、学会標準に面談結果を落とし込み、よりよい標準を提案していければよい。

4) 【報告】 “中深度処分対象廃棄物の放射能濃度決定方法の基本手順:2017” 標準の転載許諾対応のための改定について（FTC78-6）

（担当：LLW放射能評価分科会 北島幹事，柏木常時参加者）

LLW放射能評価分科会 北島幹事，柏木常時参加者からFTC78-6に基づき，題記の転載許諾対応のための改定について説明があった。審議の結果，標準委員会に報告する前に標準活動基本戦略タスク幹事会で説明することとなった。

主な質疑は以下。

C: 標準委員会が制定決議を行った標準に対して，標準活動基本戦略タスク幹事会が，転載許諾関係とはいえ，修正指示を出すようなことは間違っているのではないか。

C: 標準活動基本戦略タスク幹事会も，転載許諾関係で，これほどの修正が必要となるとは，考えていなかったのではないか。

Q: 引用に関するロイヤリティに関しては，許諾元の日本規格協会との調整は，出来ていたのか。

A: 調整済みで，発行を待つ段階である。

C: 今回の修正案に関しては，標準活動基本戦略タスク幹事会に説明して，標準活動基本戦略タスク幹事会が，それでも，修正が必要と考えるのであれば，標準活動基本戦略タスク幹事会の意見として，標準委員会に説明するのが筋である。

5) 【報告】 “クリアランスの判断方法：2005” の改定について (FTC78-7)

(担当：原電・廃止措置プロジェクト推進室 和田弘)

原電・廃止措置プロジェクト推進室 和田弘氏からFTC78-7に基づき，題記について説明があった。

主な質疑は以下。

C: 次回会合時には，分科会メンバー構成について報告してもらえるか。

A: 承知した。

6) 【報告・審議】 原子燃料サイクル専門部会 5ヶ年計画について (FTC78-8-1, 8-2)

(担当：原子燃料サイクル専門部会 加藤幹事)

加藤幹事からFTC78-8-1, 8-2に基づき，題記について説明があった。一部追記，修正し次回の標準委員会に報告することが決議された。

主な質疑は以下。

Q: ウラン・TRU のクリアランスも改定に向けて活動を再開することとなった。

A: 5ヶ年計画に反映し，標準委員会に提出する。

7) 【報告】 原子燃料サイクル専門部会 分科会活動状況について (FTC78-9)

(担当：各分科会代表者等の関係者)

分科会の代表者からFTC78-9に基づき，分科会の活動状況について報告があった。

6 その他

次回第79回原子燃料サイクル専門部会は，5月23日（木）10:00から開催することとなったが，後日，5月27日（月）10:00からに変更になった。

以上